



**ViCO**  
Technologies

# 2020年 3月期 決算補足説明資料

ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社



2020年 5月 11日

証券コード:6698

1. 2020年 3月期 決算概要
2. 2021年 3月期 業績について

- 1. 2020年 3月期 決算概要**
2. 2021年 3月期 業績について

## 営業状況・事業推進・市場開拓

- 米中貿易摩擦の影響により、当初想定よりも厳しい事業環境が続いた
- 中国及び韓国の内需低迷で連結売上高は前年対比で減収（▲2.7%）
- コネクタ検査用途の深堀り、及び5G投資、省力化新規用途向けの増加により国内は堅調
- 新規市場の掘り起しのための展示会、プライベートショー開催による引き合い増加で、検査用途は多様化
- マレーシア近郊における営業展開活発化により、マレーシアペナン州に100%子会社の新設

## 開発投資

- 開発投資は人的投資中心に計画どおり進捗
- 次世代向け製品開発は順調に進捗
- 既存製品の新規検査アルゴリズム開発（差別化製品開発）を積極的に推進

## 人材開発

- 国内外営業、国内開発体制増強のため採用継続
- 即戦力化のための社内研修プログラムの強化
- 新卒採用は、2019年4月期実績：5名、2020年4月期実績：6名

# 2020年 3月期 連結決算ハイライト

- 中国及び韓国景気減速に伴う販売減の影響が大きく、前期比減収（▲2.7%）
- 国内向けは新規コネクタ設備投資（スマホ中心）、及び新規用途向け増加により堅調
- 中期的な観点から研究開発投資を当初予定通り進めたことにより経費は増加、営業利益減少。

（単位：百万円）

	前期実績	当期実績	業績予想	前期実績 比較	業績予想 比較
	2019年3月期	2020年3月期	2020年3月期		
売上高	3,565	3,470	3,470	▲95 97.3%	+0 100.0%
営業利益	543	463	460	▲79 85.3%	+3 100.8%
経常利益	482	425	420	▲57 88.2%	+5 101.4%
親会社株主に帰属する純利益	406	304	300	▲102 74.8%	+4 101.3%
1株当たり純利益（単位：円）	67.32	47.64	47.00	▲19.68 -	+0.64 -

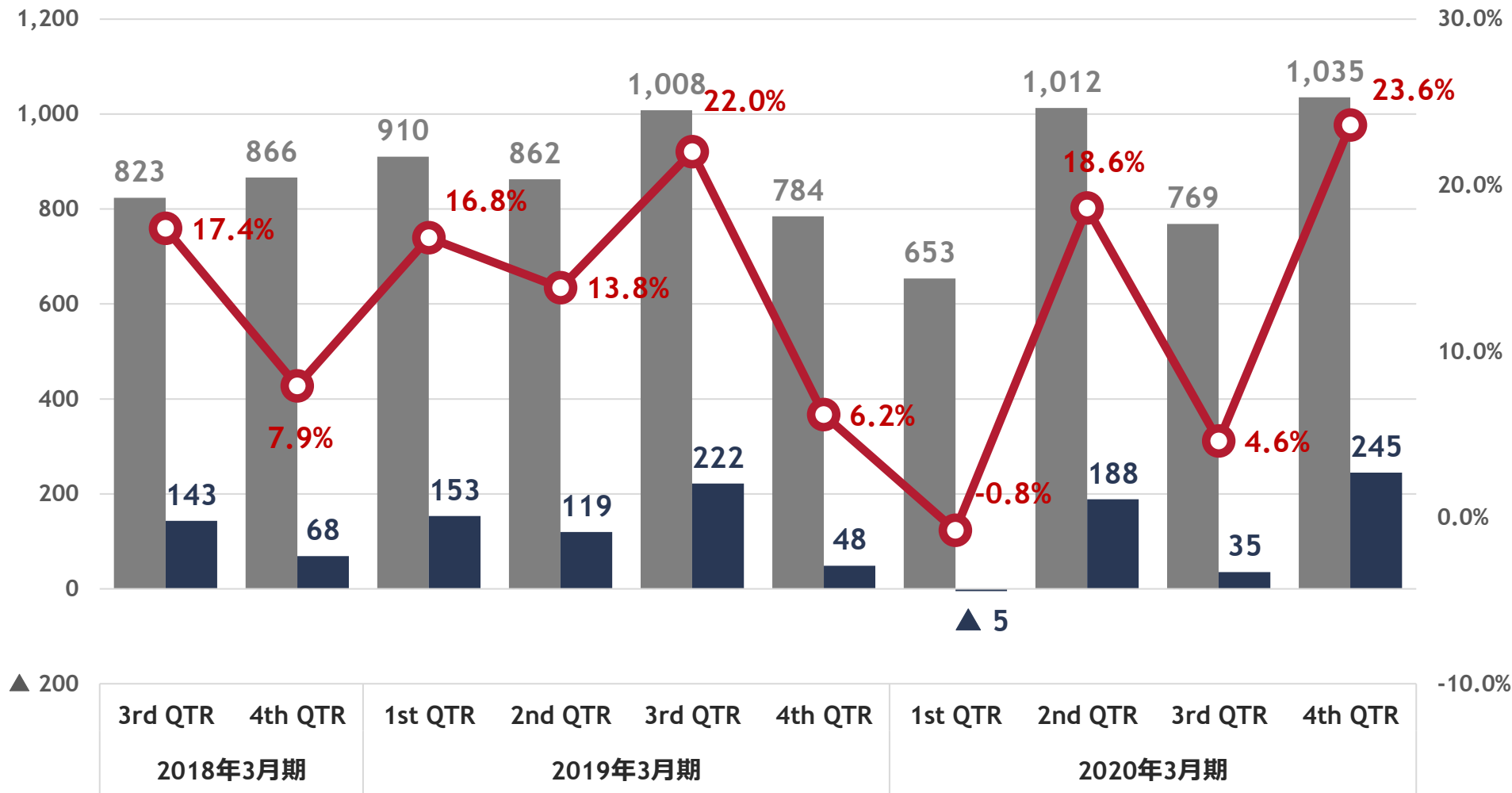
注）連結業績予想数値は、2020年4月20日付で公表しております修正予想数値を用いております。

# 連結売上高・損益 四半期推移

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

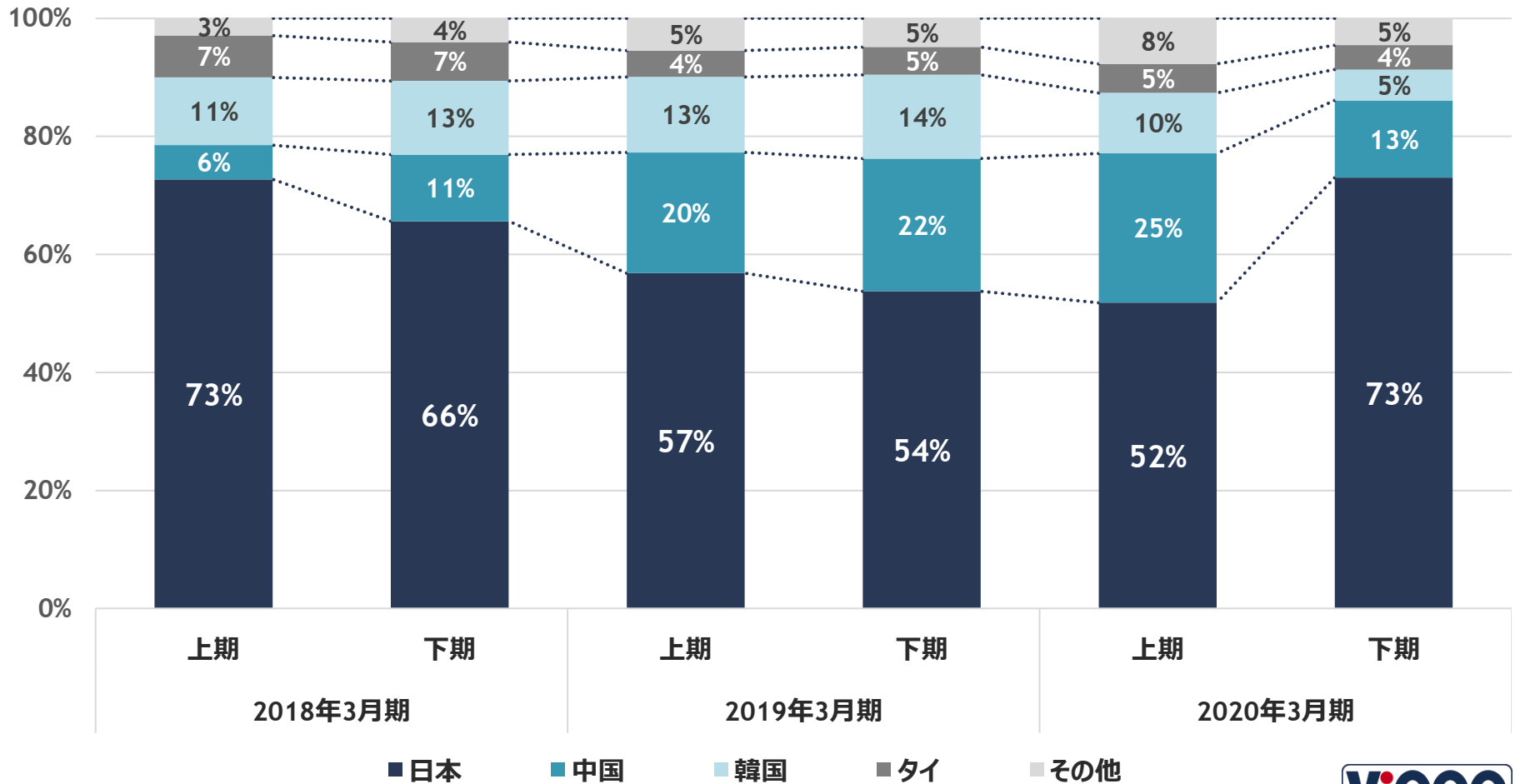
(単位：百万円)

(単位：%)



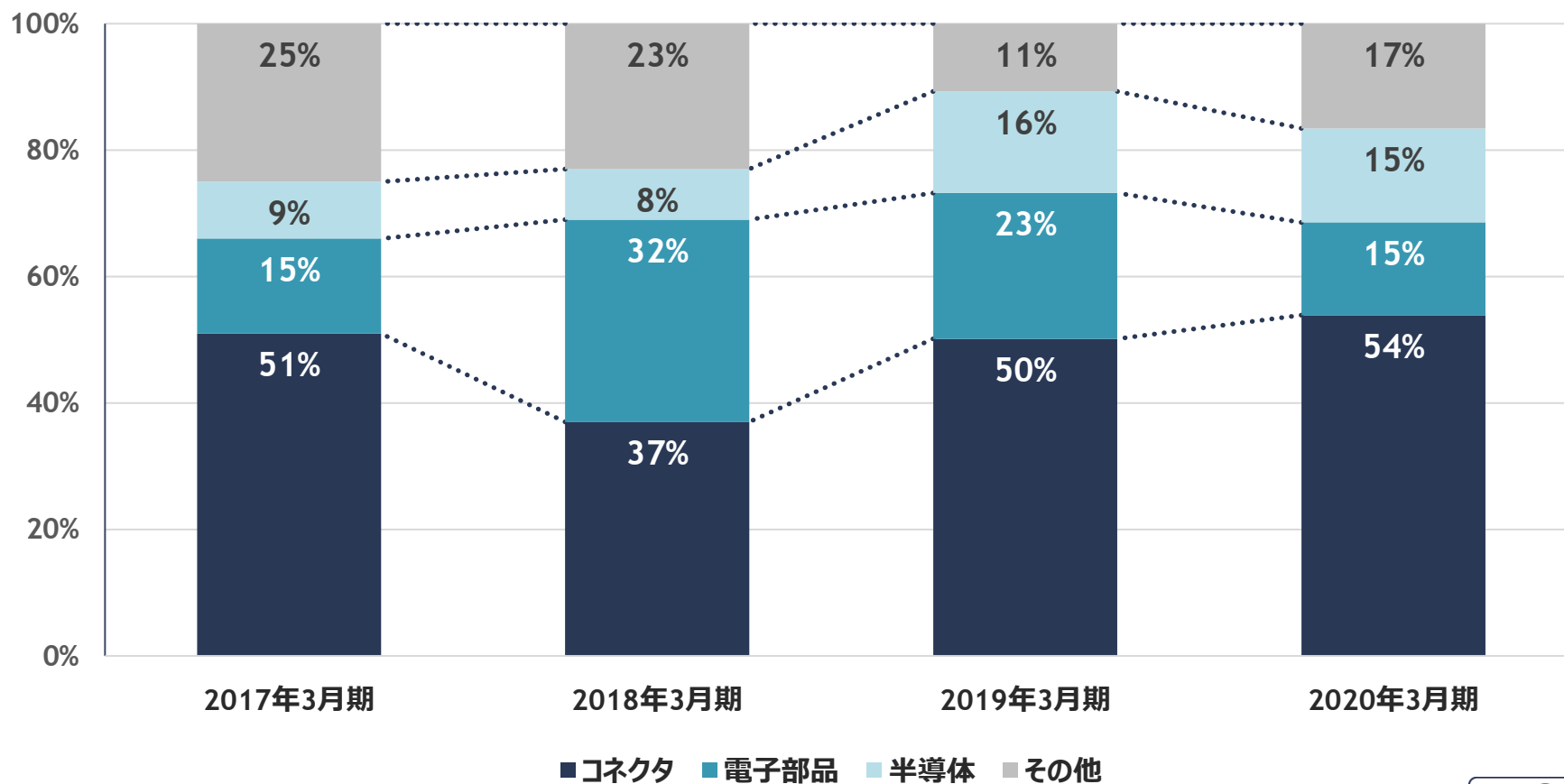
# 得意先地域別売上高推移(連結)

- スマホ販売低迷等による韓国向け販売が減少
- 前期大きく伸長した中国向けも中国景気減速に伴い年度後半から減少
- 国内向けはコネクタでの深堀り、新規用途開拓により堅調



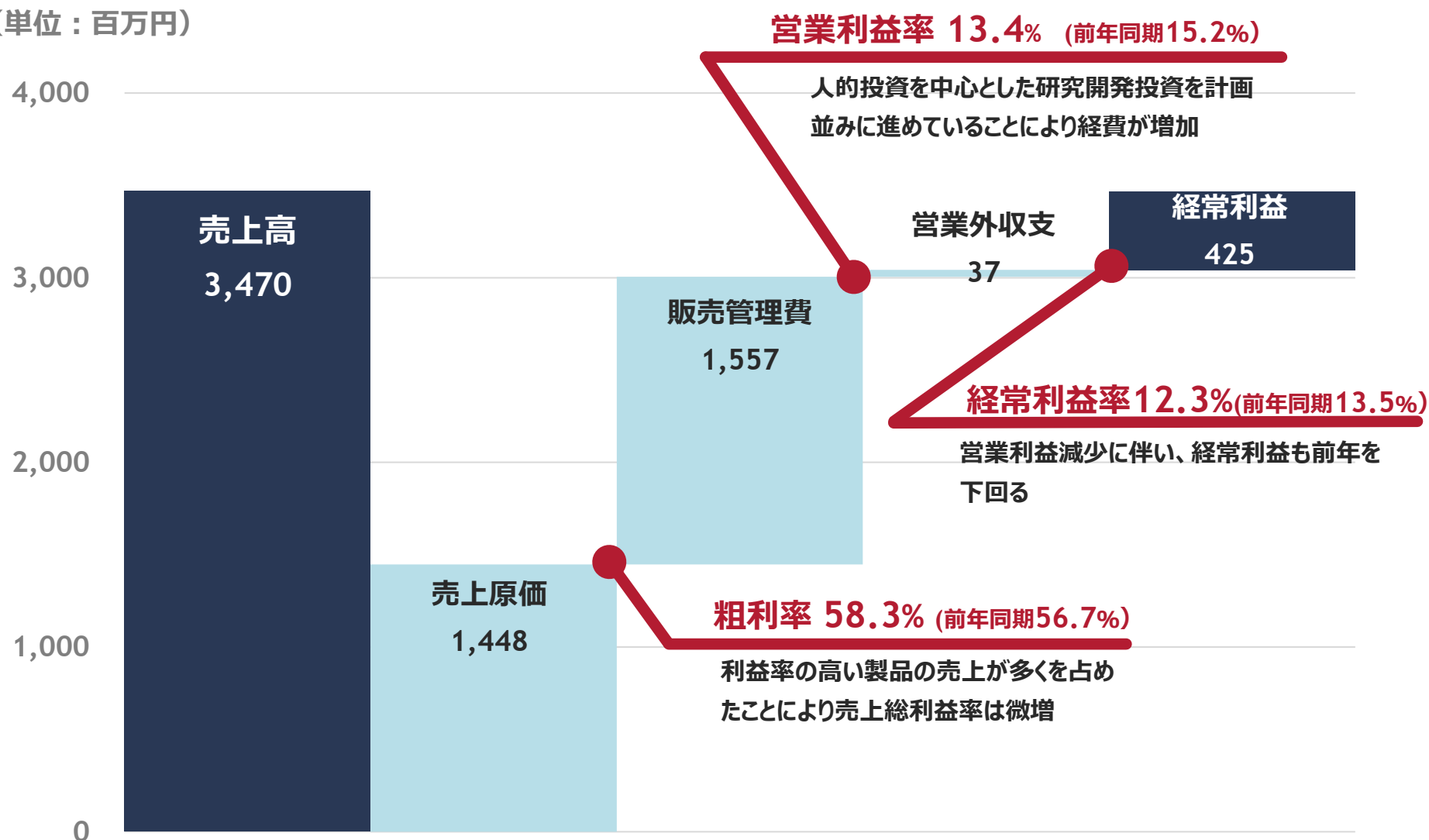
# 検査用途別売上高構成推移(連結)

- コネクタ検査用途の深堀り、及び大型受注案件によりコネクタ比率上昇
- 設備投資抑制傾向の影響を受け、半導体装置メーカー向け減少
- 新規用途が増加、検査用途も多様化





(単位：百万円)

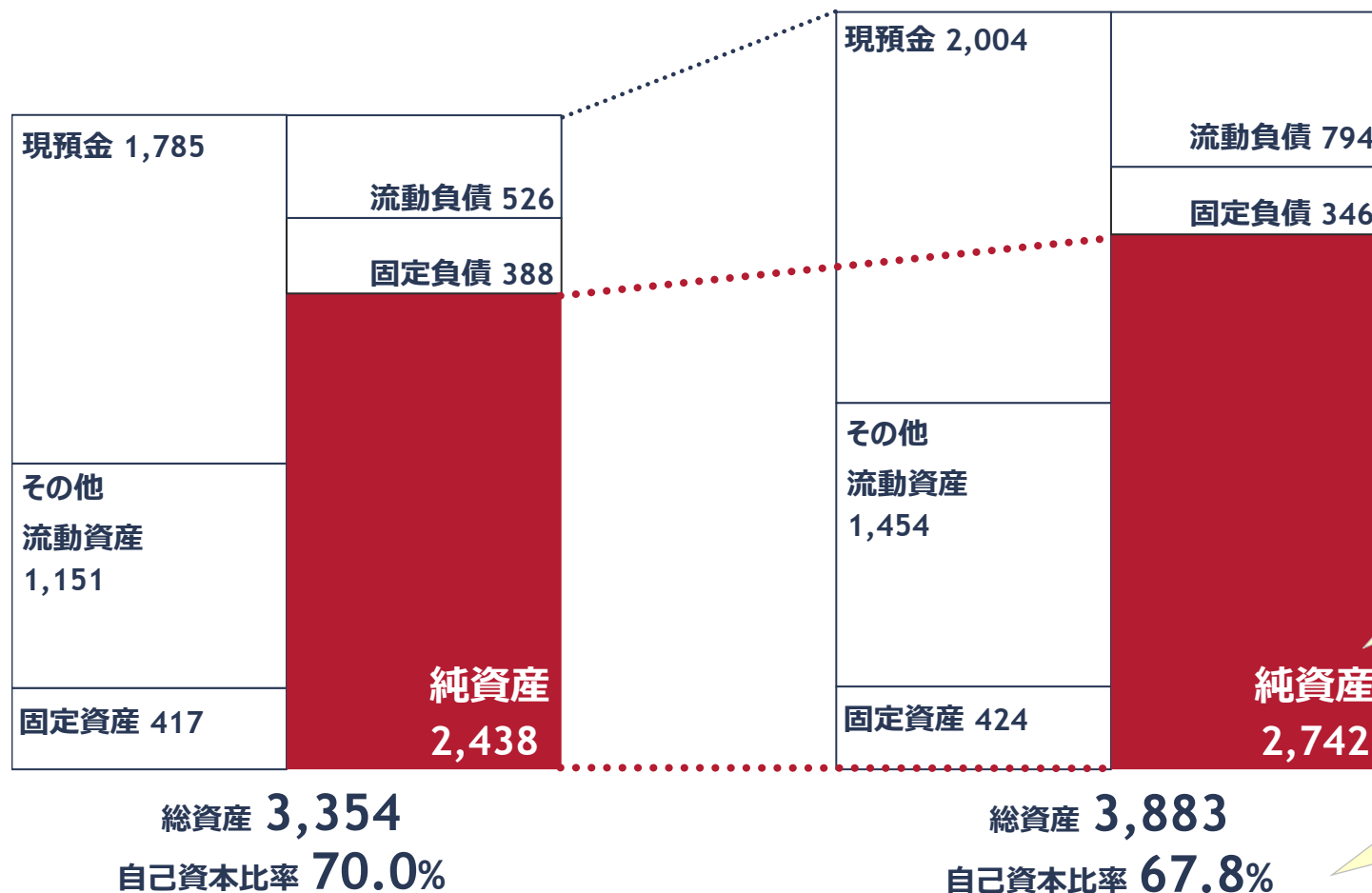


# 2020年 3月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

前期  
2019年 3月期末

当期  
2020年 3月期末



純資産  
前期末比較  
+12%

自己資本比率  
前期末比較  
▲2.2pt

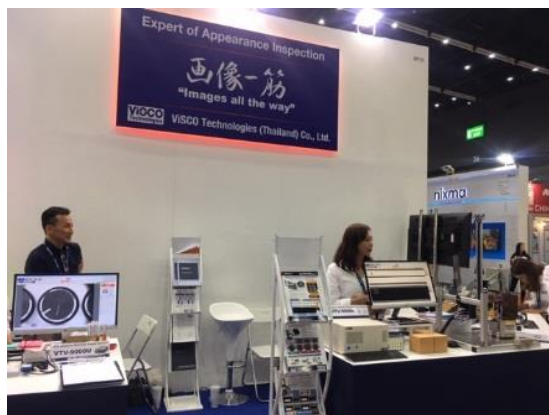
## 展示会出展実績

大型展示会  
出展数

国内出展 8回

海外出展 5回

計13回

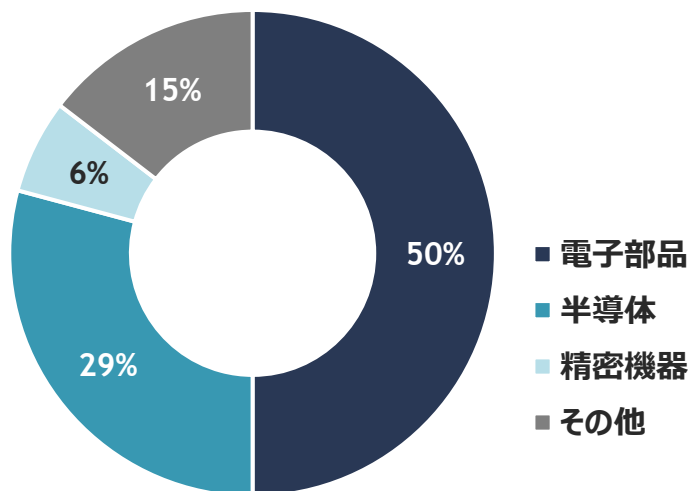


- 前年と比較し、国内外を問わず大型展示会に積極出展
- 海外の主な出展先：中国、タイ、アメリカ
- 当社製品の活用提案、デモンストレーションにより、リードの獲得が大幅に増加
- 新規顧客のみならず、既存顧客とのリレーション構築としても効果を発揮
- 訪問者、問合せ数など大幅に増加

## プライベートショー開催の実績

国内製造メーカー様 約50社  
に対しプライベートショーを開催  
合計来場者数 1,000名超

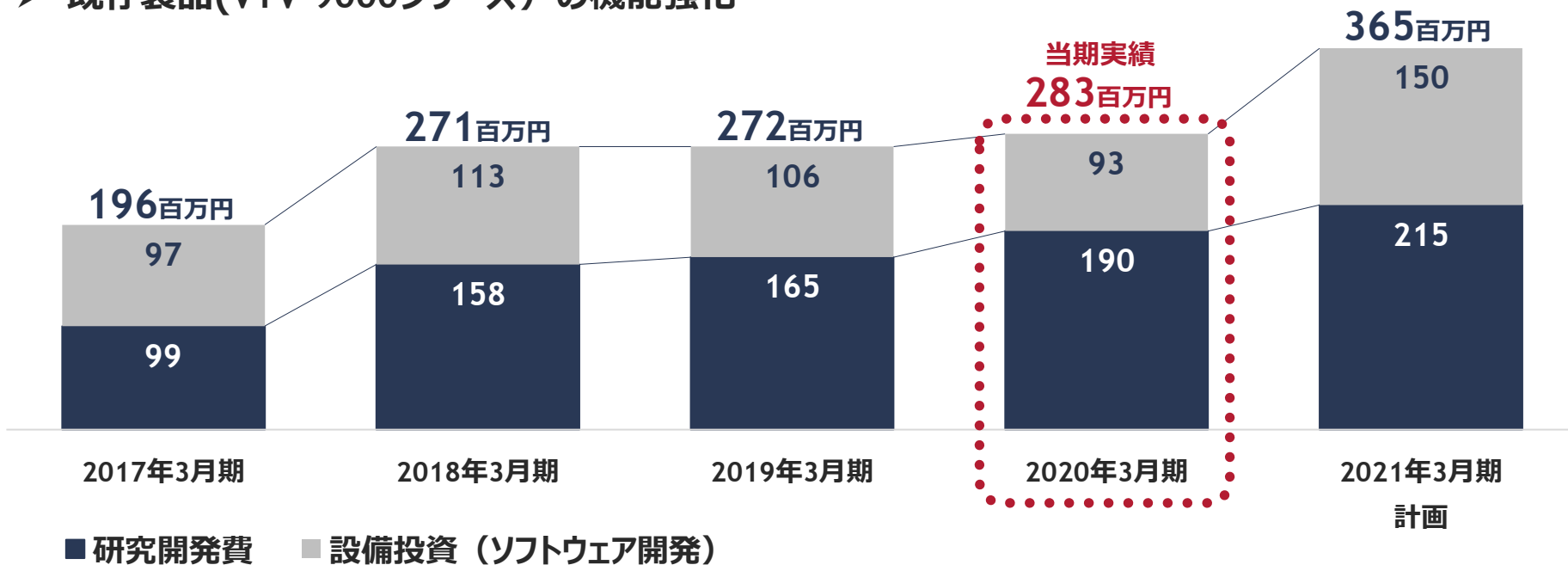
■ ご参加いただいたお客様の主な業種



- ご参加企業様は、前年と比較し、約30%増加
- 既に成立に至った案件も一定数あり
- 期中にて案件成立に至らなかったものも、プライベートショー開催により、商談加速化
- プライベートショーによる反響を踏まえ、継続して積極的に販促活動を実施

# 研究開発投資計画 進捗

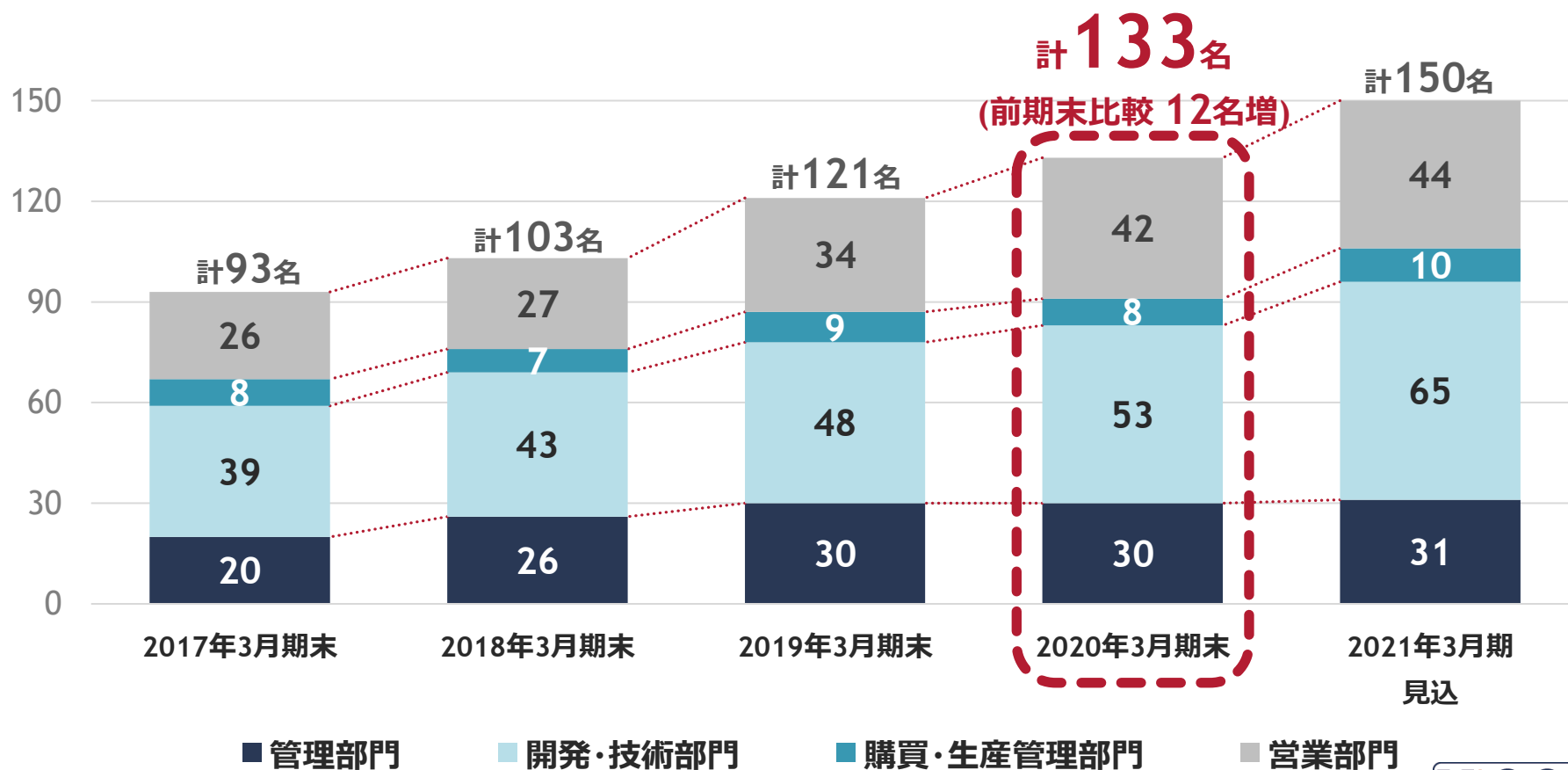
- 次世代製品の研究開発に注力
- 既存製品(VTV-9000シリーズ)の機能強化



(単位: 百万円)	前期実績	当期実績	当期計画	前期実績比較	当期計画進捗
ソフトウェア開発	106	93	150	88.2%	62.6%
研究開発	165	190	190	114.8%	100.0%
合計	272	283	340	104.4%	83.5%

# 部門別人員推移(連結)

- 2020年4月入社 新卒採用6名 (前年比較+1名)
- 技術力・開発力の発展、営業力の強化のために人員増強
- 技術教育プログラムによる次世代を担う若手人材育成に注力
- 2021年4月期 新卒採用人数は当期並を予定



1. 2020年 3月期 決算概要
2. 2021年 3月期 業績について

## 1. 2021年3月期業績予想の公表延期について

---

新型コロナウイルス感染症の世界的な終息の見通しが不透明な状況や、日本政府による緊急事態宣言の発出の状況下で、当社グループにおいても、顧客企業の生産縮小・停止、海外営業拠点の操業規制などという状況に直面していることにより、当社業績に影響があるものと予想されます。

現時点においては、上記のとおり業績に影響を与える不確定要素が多く、業績予想の合理的な算出が困難な状況にありますため、2021年3月期連結業績予想につきまして、「未定」とさせていただきます。

## 2. 今後の見通しについて

---

2021年3月の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を慎重に見極め、合理的な算出が可能となった時点で速やかに公表いたします。



## 1. 有事に備えた体制

---

- 販売面においては、日本、中国、東南アジアの3拠点における販売体制を一層強化し、ントリーリスク分散のスピードアップを進めてまいります。
- 資金面においては、2020年3月末にみずほ銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行3行と総額9億円のコミットメントライン契約を締結し（期間：2023年3月までの3年間）、有事の資金調達に備えました。

## 2. 方針

---

- 新型コロナウイルス感染による一時的な減速懸念はあるものの、「5G対応を中心とした電子部品類の高機能化」、「人に頼る目視検査から外観検査の自動化」、「今後発生する可能性がある新たな感染対策としての自動化、省人化」の流れは確実に加速していきます。これらの事業機会を着実に獲得していくため、研究開発投資、販売力強化は従来方針から変わることなく、注力してまいります。

# Appendix

---

## 会社概要

## 画像処理検査といえば “ ViSCO ”

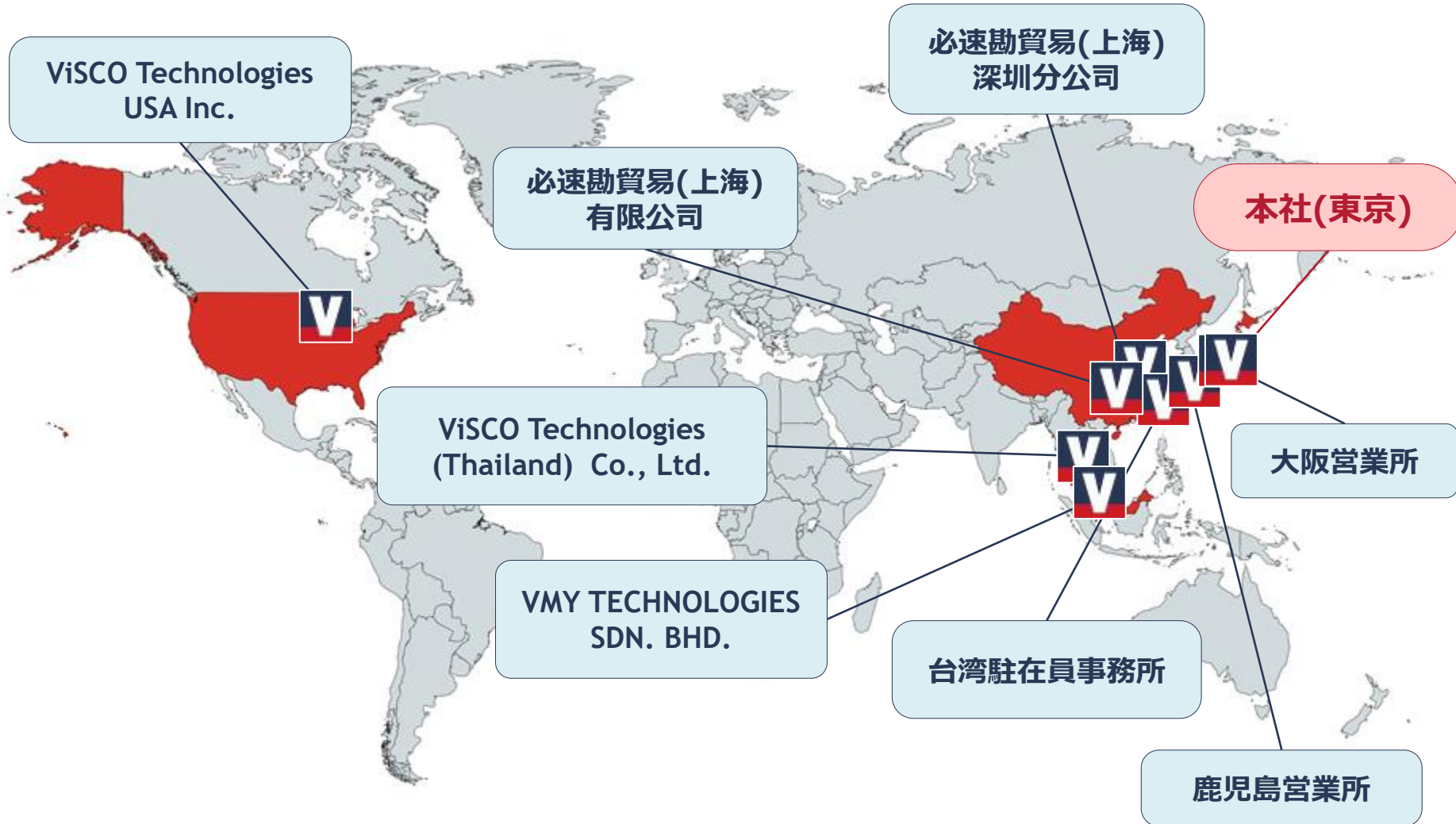
画像処理技術を広めることにより  
豊かな社会づくりに貢献する

画像-筋

“究極の画像処理システム”  
を追及する

顧客満足度の高い画像ビジネスの  
トータル・ソリューションを創造し、  
画像処理システムクリエイターとなる

会社名	ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表取締役社長	足立 秀之
本社所在地	東京都港区海岸1丁目11番1号ニューピア竹芝ノースタワー
設立	2003年8月
資本金	490百万円（2020年 3月現在）
国内事業拠点	大阪、鹿児島
海外事業拠点	中国（上海、深圳）、タイ（バンコク）、米国（イリノイ州）、マレーシア（ペナン州）、台湾（台北）
従業員数	133名（2020年 3月末現在）
事業内容	画像処理検査装置の開発、製造、販売
証券コード	東京証券取引所市場第二部 （6698）



2003年 8月



ViSCO Technologies 株式会社 設立

私たちは、画像一筋です。

2008年 3月

筐体型画像処理検査装置VTV-9000 シリーズ発売



2010年 3月



必速勘貿易(上海)有限公司 設立

2012年 2月



ViSCO Technologies (Thailand)Co., Lte. 設立

2014年 3月



ViSCO Technologies USA, Inc. 設立

2017年 12月

東京証券取引所 JAQSDAQ (スタンダード) 市場 株式上場

2018年 12月

東京証券取引所 市場第二部 上場市場変更

2019年 10月



VMY TECHNOLOGIES SDN. BHD. 設立

# IR に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、  
管理本部 IR担当までお願い申し上げます。

**Tel : 03-6402-4500**

**Mail : info-ir@visco-tech.com**

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

# 新型コロナウイルスに関連する当社の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様とご家族及び関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。当社では、感染拡大の状況を踏まえ、テレワークなどを励行し、以下のとおり感染防止対策を実施しております。

## 1. 感染防止対策

---

- 役職員のマスク着用、手洗い、アルコール消毒の徹底
- 役職員への備蓄マスクの配布
- 社内行事、出張等の延期又は中止
- 電話会議、WEB会議の促進、会議場での座席空間確保
- 役職員に対する感染症に関する注意喚起

## 2. 勤務形態・業務体制の柔軟化

---

- テレワークの促進
- ローテーション勤務の促進
- 時差出退勤、時短勤務の実施
- 緊急時における業務継続体制の再確認

## 3. 役職員の体調管理

---

- 役職員の体調変化の有無に関する適時把握
- 役職員の体調変化発生時における休暇取得又は自宅待機の指示

当社は、お客様、役職員及び家族、取引先等の健康と安全を最優先し、最新の感染状況、政府等行政機関の方針、要請等を踏まえ、引き続き感染防止に努めるとともに、業務継続体制の維持、継続に全力を尽くしてまいります。



私たちは、画像一筋です。